

社会保障論

大項目	中項目	小項目
1 現代社会と社会保障	1) 社会保障理念の発達	①福祉国家 ②ベヴァリッジ報告
	2) 社会保障の歴史	①日本の社会保障史 ②諸外国の社会保障史
	3) 社会保障の国際動向	
	4) 概念と範囲	①社会保障制度審議会答申
	5) 役割と意義	
2 社会保障制度の体系	1) 社会保障制度の機能と体系	①社会保障の機能と構造 ②社会保障制度の体系
3 社会保障を構成する各制度の目的、対象、給付内容及び財源の概要	1) 年金	①老齢年金、障害年金、遺族年金
	2) 医療保障	①現物給付と現金給付
	3) 介護保険	
	4) 労働者災害補償制度	
	5) 雇用保険	
	6) 社会(家族)手当	①児童手当
	7) 公的扶助(生活保護)	
	8) 社会福祉	
	9) その他関連制度	
4 我が国の年金制度とその具体的内容	1) 国民年金	①基礎年金
	2) 厚生年金保険	
	3) 各種共済組合の年金	
	4) その他の年金制度	①確定拠出年金 ②年金基金 ③船員保険
5 我が国の医療保障制度とその内容	1) 国民健康保険	
	2) 健康保険	
	3) 各種共済組合の医療保険	
	4) 老人保健	
	5) その他の医療保障制度	①船員保険 ②公費負担医療
6 我が国の介護保障制度とその具体的内容	1) 介護保険	
7 我が国の労働保険制度とその具体的内容	1) 労災保険	
	2) 雇用保険	
8 公的施策と民間保険	1) 公的施策と民間保険との関係	
	2) 民間保険の現状	
9 社会保障の実施体制及び専門職	1) 社会保障の実施体制	①社会保険事務所 ②公共職業安定所 ③労働基準監督署
	2) 権利救済制度	
	3) 専門職	①社会保険労務士
10 我が国の社会保障の課題と動向	1) 社会保障の課題	
	2) 政策動向	

公的扶助論

大項目	中項目	小項目
1 現代社会と公的扶助	1) 公的扶助理念の発達	①ナショナルミニマム ②生存権
	2) 公的扶助制度の沿革	①日本における公的扶助の沿革 ②諸外国における公的扶助の沿革
	3) 概念と範囲	
	4) 役割と意義	
2 低所得対策の概要	1) 生活福祉資金	
	2) 社会手当制度	①児童手当 ②児童扶養手当 ③特別障害者手当
3 生活保護制度のしくみ	1) 目的	
	2) 基本原理	
	3) 保護の原則	
	4) 保護の種類と内容	
	5) 生活保護基準	
	6) 保護施設の種類	
	7) 生活保護の決定・実施	①資産、所得 ②扶養 ③最低生活費
	8) 保護の実施機関と実施体制及び財源	①実施責任
	9) 被保護者の権利及び義務	①被保護者の権利・義務 ②不服申立制度
	10) 要保護者の相談	
4 生活保護の最近の動向	1) 生活保護統計と財政	
	2) 生活保護の政策動向	
5 生活保護及び関連分野の組織・専門職及びその連携のあり方	1) 組織・専門職	①社会福祉主事 ②補助機関、協力機関 ③民生委員
	2) 連携のあり方	
6 公的扶助における相談援助活動	1) 事例検討	

地域福祉論

大項目	中項目	小項目
1 現代社会におけるコミュニティと地域社会	1) 日本の地域社会	
	2) コミュニティの概念	①ゲゼルシャフト ②ゲマインシャフト ③共同体
2 現代社会と地域福祉	1) 地域福祉理念の発達	①相互扶助 ②コミュニティケア ③福祉のまちづくり ④ノーマライゼーション
	2) 地域福祉の国際動向	①シーボーム報告 ②グリフィス報告
	3) 概念と範囲	
	4) 役割と意義	
3 地域福祉の構成	1) 地域集団	
	2) 当事者集団	
4 地域福祉の推進方法	3) 地域福祉に関する法と制度	①社会福祉法
	1) 推進の基本的考え方	①住民参加 ②住民主体 ③住民自治 ④福祉教育
	2) 地域福祉計画の意義と内容	①地域アセスメント ②計画の内容と策定方法 ③地域福祉活動計画 ④住民(市民)運動 ⑤地域組織化 ⑥福祉組織化
	3) 市町村と社会福祉協議会の役割と住民参加の意義	①社会福祉協議会 ②社会福祉を目的とする事業 ③地域福祉に関する活動
	4) サービス提供組織とその運営方法	①第三セクター ②福祉の多元化
	5) 人材の構成及びその動員方法	①コミュニティワーク ②コミュニティオーガニゼーション ③ネットワーキング
	6) 財源の構成とその調達の方法	①共同募金 ②地域福祉基金
	7) 地域福祉推進の具体的な組織、団体、専門職及びその連携のあり方	①企画指導員 ②福祉活動指導員 ③福祉活動専門員
5 地域福祉の課題と動向	1) 現状と課題	
	2) 政策動向	
6 地域福祉における相談援助活動	1) 事例検討	

心理学

大項目	中項目	小項目
1 人間の心理学的理解	1) 学習・記憶	①学習理論 ②記憶モデル
	2) 感覚・知覚・認知	①認知理論
	3) 感情・情動	①情緒・情動 ②気分 ③情操
	4) 欲求・動機付けと行動	①外発的動機付けと内発的動機付け
	5) 適応・不適応	①適応機制
	6) 知能・創造性	①IQ(知能指数) ②結晶性能力・流動性能力
	7) 性格・人格	①パーソナリティ理論
	8) 個人と集団	①集団力学 ②リーダーシップ理論
2 人間の成長・発達と心理援助	1) 発達のとらえ方と発達理論	①生涯発達の視点と発達理論
	2) 発達段階と発達課題	①アタッチメント ②遊びと発達 ③アイデンティティの形成と再構築
	3) 障害の受容	①障害の受容過程
	4) 障害児者への発達支援・心理援助	①生活障害の理解 ②障害者の心理と支援
	5) 高齢者への発達支援・心理援助	①生活障害の理解 ②高齢者の心理と支援
3 生活の場と心理援助	1) 生活の場・生活環境に対する理解	
	2) 生活の場における人間関係	
	3) 生活の場におけるストレスと行動	①ストレスとストレスター ②ストレスマネジメント
	4) 必要な心理援助の内容	
4 ソーシャルワーカーと心理学	1) ソーシャルワーカーの業務に活かす心理学	
	2) 専門職への理解と連携	
	3) 家族支援の視点と方法	
	4) ソーシャルワーカーの行う心理援助	①カウンセリング ②ピア・カウンセリング ③SST(生活技能訓練)
5 心理検査の考え方と方法	1) 心理検査の考え方	
	2) 心理検査の内容	①人格検査 ②発達検査 ③知能検査 ④適性検査 ⑤その他の検査
6 心理療法の考え方と方法	1) 代表的な心理療法理論	①精神分析
	2) 個別心理療法と集団心理療法	①来談者中心療法 ②家族療法

3)さまざまな心理療法	①ブリーフ・サイコ・セラピー ②動作療法 ③心理劇 ④エンカウンター・グループ ⑤遊戯療法 ⑥行動療法
4)福祉現場におけるセラピューティック・アクティビティ	①音楽療法 ②動物・園芸療法

社会学

大項目	中項目	小項目
1 社会変動と社会意識・生活の変化	1) 社会変動の諸概念の理解	①ゲゼルシャフト ②ゲマインシャフト ③コミュニティ ④アソシエーション ⑤グローバリゼーション ⑥エスニシティ ⑦近代化・産業化 ⑧情報化
	2) 社会意識	①社会的性格 ②大衆社会論 ③権威主義的パーソナリティ
	3) 生活の変化	①人口問題 ②生活構造 ③QOL(生活の質) ④ライフコース ⑤ライフサイクル ⑥生活時間 ⑦ジェンダー ⑧ボランティアリズム
2 現代社会と科学技術	1) 科学技術の展開と社会変動	①現代社会と環境問題(公害、南北問題、エコロジー、持続可能な社会、環境コスト、環境リスク) ②現代社会と情報(脱工業化、第三の波、マスメディア、マスコミュニケーション、パーソナルコミュニケーション、メディアリテラシー)
3 現代社会の組織と専門職	1) 社会変動と社会移動	①社会階層(階級、地位、ホワイトカラー、水平移動、垂直移動、世代間移動、貧困、アンダークラス、SSM調査(社会階層と社会移動全国調査))
	2) 組織とネットワーク	①組織(官僚制、リーダーシップ、ホーソン調査、インフォーマル組織、NPO法人(特定非営利活動法人)) ②職業・労働・専門職集団(産業構造、職業分類、日本的経営、家事労働、女性労働、外国人労働者、準拠集団、倫理)
4 現代社会における家族	1) 家族の構造的特質	①家族の形態(家制度、定位家族、生殖家族、核家族、拡大家族、世帯、離婚、エンブティ・ネスト)

	2) 家族の機能的特質	①個人の社会化(手段的役割、表出的役割、アイデンティティ、社会化、一般化された他者、役割)
5 現代社会における地域社会	1) 社会変動としての都市化と地域社会	①都市化(シカゴ学派、アーバニズム、郊外化、インナーシティ、世界都市) ②過疎化(地域開発、全国総合開発計画) ③地域社会の社会集団・組織(町内会・自治会・ボランティア集団、ネットワークング、コミュニティ)
6 現代社会における社会問題	1) 社会問題の認識	①社会問題の諸概念(規範、ラベリング、ステイグマ、差別、エイジズム、マイノリティ・グループ、フェミニズム、エスノセントリズム、アフターマティヴ・アクション) ②社会的逸脱現象 ③社会運動

法学

大項目	中項目	小項目
1 社会生活と法	1) 社会生活と法	
2 憲法	1) 基本原理	①憲法規範の特質(自然権、国家権力の制限、最高法規性) ②立憲主義(法の支配、法治国家、自由国家、社会国家、福祉国家) ③民主主義 ④国民主権
	2) 基本的人権	①人権の観念・基本原理(人権の固有性、人権の不可侵性、人権の普遍性、人間の尊厳の原理) ②自由権(精神的自由権、経済的自由権、人身の自由) ③幸福追求権(プライバシーの権利、自己決定権) ④法の下での平等 ⑤参政権 ⑥社会権(生存権) ⑦基本的人権の限界(公共の福祉、私人間効力) ⑧人身の自由(適正手続)
	3) 財政	①財政民主主義 ②租税法律主義 ③公金支出の禁止
	4) 地方自治	①地方公共団体の機関 ②条例(条例制定権)
3 民法	1) 総則	①成年後見(成年後見人、保佐人、補助人) ②法定代理人 ③未成年者 ④意思表示 ⑤無効・取消 ⑥公益法人 ⑦NPO法人(特定非営利活動法人) ⑧中間法人
	2) 物権	①物権変動の対抗要件

3) 契約	①契約不履行・損害賠償 ②契約の解除 ③贈与 ④委任・準委任 ⑤請負 ⑥消費者契約法 ⑦割賦販売法 ⑧特定商取引に関する法律 ⑨訪問販売・特定継続的役務提供 ⑩クーリングオフ								
4) 事務管理									
5) 不法行為	①不法行為の一般的要件 ②使用者責任 ③過失相殺 ④消滅時効								
6) 親族	①親族・血族・姻族 ②婚姻・離婚 ③嫡出子・非嫡出子・認知 ④養子・特別養子 ⑤親権 ⑥後見・保佐・補助 ⑦扶養								
7) 相続	①相続人 ②法定相続 ③遺産分割 ④遺言 ⑤遺留分								
4 行政法	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="552 1144 999 1447">1) 行政行為及び行政手続</td> <td data-bbox="999 1144 1458 1447"> ①行政行為(行政行為の概念・意義、行政行為の効力、行政行為の取消・撤回) ②行政手続(処分、申請、不利益処分、行政指導、届出、審査基準・標準処理期間、処分基準、聴聞・弁明の機会の付与) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="552 1447 999 1682">2) 行政不服審査</td> <td data-bbox="999 1447 1458 1682"> ①不服申立て(審査請求、再審査請求、異議申立て、審査請求期間・再審査請求期間、異議申立て期間、処分庁・上級行政庁・審査庁、裁決の効力) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="552 1682 999 1917">3) 行政訴訟</td> <td data-bbox="999 1682 1458 1917"> ①抗告訴訟(取消訴訟、原告適格、被告適格、出訴期間、執行停止、裁量処分、取消判決の効力、無効等確認の訴え、不作為の違法確認の訴え) ②当事者訴訟 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="552 1917 999 2063">4) 国家賠償</td> <td data-bbox="999 1917 1458 2063"> ①公務員 ②公権力の行使 ③公の営造物 ④賠償責任者 </td> </tr> </table>	1) 行政行為及び行政手続	①行政行為(行政行為の概念・意義、行政行為の効力、行政行為の取消・撤回) ②行政手続(処分、申請、不利益処分、行政指導、届出、審査基準・標準処理期間、処分基準、聴聞・弁明の機会の付与)	2) 行政不服審査	①不服申立て(審査請求、再審査請求、異議申立て、審査請求期間・再審査請求期間、異議申立て期間、処分庁・上級行政庁・審査庁、裁決の効力)	3) 行政訴訟	①抗告訴訟(取消訴訟、原告適格、被告適格、出訴期間、執行停止、裁量処分、取消判決の効力、無効等確認の訴え、不作為の違法確認の訴え) ②当事者訴訟	4) 国家賠償	①公務員 ②公権力の行使 ③公の営造物 ④賠償責任者
1) 行政行為及び行政手続	①行政行為(行政行為の概念・意義、行政行為の効力、行政行為の取消・撤回) ②行政手続(処分、申請、不利益処分、行政指導、届出、審査基準・標準処理期間、処分基準、聴聞・弁明の機会の付与)								
2) 行政不服審査	①不服申立て(審査請求、再審査請求、異議申立て、審査請求期間・再審査請求期間、異議申立て期間、処分庁・上級行政庁・審査庁、裁決の効力)								
3) 行政訴訟	①抗告訴訟(取消訴訟、原告適格、被告適格、出訴期間、執行停止、裁量処分、取消判決の効力、無効等確認の訴え、不作為の違法確認の訴え) ②当事者訴訟								
4) 国家賠償	①公務員 ②公権力の行使 ③公の営造物 ④賠償責任者								

5) 情報公開	①行政機関 ②行政文書 ③行政文書の開示 ④不開示情報 ⑤部分開示 ⑥開示請求 ⑦開示決定 ⑧情報公開審査会
6) 地方行政組織	①自治事務 ②法定受託事務 ③執行機関

医学一般

大項目	中項目	小項目
1 人体の構造・機能	1) 人体全体の構造と機能	①人体部位名称(頭部、頸部、胸部、背部、腹部、四肢、体幹、脊柱、血管)
	2) 各器官と機能	①器官系列別に見た構造と機能(循環器系、呼吸器系)
	3) 成長と老化	①身体・精神の成長、成熟、老化
2 一般臨床医学の概要	1) 現代医学までの流れと発展	①現代医学とは(医療の対象の変化、遺伝子治療、再生の医学) ②診断技術と治療技術の発展 ③診療科の設置・標榜科
	2) 医療の現状	①医療の理念 ②救急救命医療 ③QOL(生活の質)の維持 ④終末(期)医療 ⑤リハビリテーション医療 ⑥EBM(根拠に基づく医療)
	3) 医療の仕組み	①2次・3次医療圏 ②かかりつけ医 ③地域医療
	4) 医の倫理	①インフォームドコンセント ②情報開示 ③医療事故
3 リハビリテーション医療の概要	1) リハビリテーション医療の流れ	①リハビリテーションの理念と医療技術の発展 ②包括的(総合的)リハビリテーション ③他分野との連携
	2) リハビリテーション医療の対象	①障害の評価と診断 ②治療計画 ③リハビリテーションの実施 ④リハビリテーション関連職種との連携 ⑤二次的障害の予防 ⑥急性期リハビリテーション ⑦回復期リハビリテーション ⑧維持期リハビリテーション ⑨地域リハビリテーション
4 現代社会と疾病	1) 先天性疾患	①先天性疾患とその原因
	2) 生活習慣病	①生活習慣病の意味と種類
	3) がん	
	4) 高齢者と疾患	①老化現象 ②高齢者の疾患の特徴 ③罹患しやすい疾患(脳血管障害、老人性認知症、パーキンソン病、白内障、難聴、骨粗鬆症、嚥下障害)

	5) 感染症	① 感染症の定義 ② 感染症の種類と原因 ③ 感染予防 ④ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
	6) 神経・精神疾患	① 神経疾患の定義と種類 ② 精神疾患の定義と種類
	7) 難病	① 難病の定義と種類 ② 介護保険の特定疾病
	8) その他障害に関係の深い疾患群	① 脳性麻痺 ② 脊髄損傷 ③ 変形性関節症 ④ 骨折 ⑤ 関節リウマチ ⑥ ポリオ
5 公衆衛生の現状	1) 人口動態	
	2) 疾病と受療状況	
	3) 医療関係者	
	4) 医療施設	
6 保健医療対策の現状	1) 保健医療対策の現状	
7 医事法制と保健・医療機関及び専門職	1) 医事法制の概要	① 医療法 ② 医師法 ③ 保健師助産師看護師法 ④ その他の医療関係法
	2) 保健・医療機関及び他の専門職と福祉専門職の連携のあり方	

精神保健福祉士国家試験合格基準

次の2つの条件を満たした者を合格者とする。

- 1 問題の総得点の60%程度を基準として、問題の難易度で補正した点数以上の得点の者。
- 2 1を満たした者のうち、試験科目(ただし、精神保健福祉援助技術については、「一問一答問題」と「事例問題」をそれぞれ別個の試験科目とみなす。)14科目(ただし、(注)2に該当する者にあつては、6科目。)の各科目すべてにおいて得点があった者。

(注) 1 配点は、1問1点の160点満点である。

2 精神保健福祉士法施行規則第6条の規定による試験科目の一部免除を受けた受験者にあつては、配点は、1問1点の80点満点である。

